



# 漕代小学校だより



松阪市立漕代小学校 令和6年9月24日(水) NO.14

ホームページ <http://www.koishirosho.com>

E-mail: [koishiro2es@matsusaka.ed.jp](mailto:koishiro2es@matsusaka.ed.jp) 校長 橋本 恵美子

## 祓川のタナゴ(3・4年生)

4年生は、6月に祓川に入って、「祓川にはどんな生き物がいるのだろうか?」と、生き物を捕まえました。生き物を育てながら、それぞれが不思議に感じたことやもっと調べてみたいことの探究を始めました。9月になって、子どもたちの興味は、タナゴに絞られていったようです。夏休みがあけてすぐの9月4日に、再び、祓川に入ってタナゴ捕りを試みましたが……。でも子どもたちはあきらめません。もう川に入っただけの調査はできませんが、仕掛けを作って捕獲する作戦に変更しました。どんな仕掛けなら、捕獲できるのでしょうか?地域の方々に伺いに行く子がいるかもしれません。



## 櫛田の渡し体験(6年生)



「伊勢街道」の探究をしている6年生は、今年も「櫛田の渡し」の体験をしました。機殿地区在住の中川さんの和船で櫛田川を渡りました。船頭は、高木町の中西敏さんです。そして、今年は、伊勢場町の西出明さんにドローンを使って、航空写真(ビデオ)も撮っていただきました。ありがとうございました。

## 稲刈り体験(5年生)

夏休み明け、最初の活動は5年生からでした。稲刈りを鎌でしました。「手早くできるなあ。」と地域の方々に褒めていただき、なお、スピードアップする子どもたち。



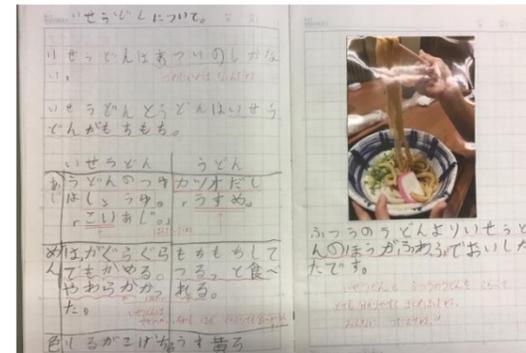
## 田んぼの水路にすむメダカたちと教室のメダカたち(1年生)

6年生に手伝ってもらって捕ったメダカを夏休みの間も教室で飼っていました。学童に通う子どもたちが中心になって、教室のメダカにエサやりしていました。夏休みなのに、「メダカにエサをやります。」と元気な声が響くと職員室で仕事をしている私たち教員もにっこり、心もほっこりしたものです。夏休み中に個人個人が調べてきたメダカのことを交流し合い、「なんですか?」と感じたことを確かめるため、近くの用水路に出かける1年生。

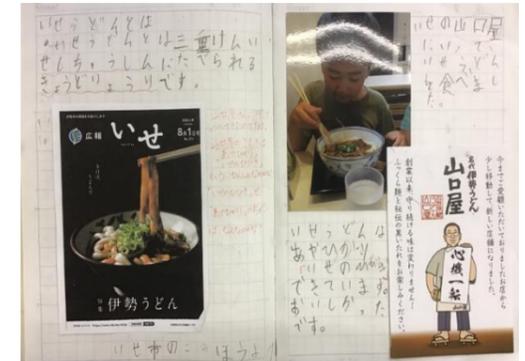
# 地域が学び場、探究学習

## 漕代の麦は「あやひかり」。伊勢うどんになる(2年生)

夏休みに、麦について個人個人で調べたことを交流し、この地域で育つ麦が、どのように伊勢うどんに府型を変えるのか、探究の次のテーマが決まりました。



(2年 こばやしはなとさんの探究ノート)



(2年 まつもとかんたさんの探究ノート)

## 習字の大文字体験

法田地域在住の鈴木香風先生と三重県書道連盟の先生方3人に来ていただき、5・6年生が習字の大文字体験をしました。大きな筆で、大きな紙に、勢いよく書き、素晴らしい作品ができました。



## マジックショー



萩原善洋さんにマジックショーを見せていただきました。空だった鳥かごから鳩が出てきたり、切り刻んだはずの新聞紙が元通りになったり、千円札が1万円札になったり、飲み物の入った紙コップに穴をあけても飲み物がこぼれなかったり……。

その他、たくさんのマジックを見せていただきました。



(アシスタントは、高木町の中西敏さん)



楽しかった

# 修学旅行 2024

